

(様式第2号)

福祉サービス第三者評価結果報告書

事業者名 社会福祉法人 昭芳会

評価実施期間 平成26年11月1日～平成27年3月5日

1 評価機関

| | |
|-----|--------------------|
| 名称 | 特定非営利活動法人 福祉21かごしま |
| 所在地 | 鹿児島市真砂町54番15号 |

2 事業者情報

【平成26年11月30日現在】

| | | |
|------------|--------------------------------|----------|
| 事業所名称 | つつはの園デイサービスセンター | |
| サービス種別 | 通所介護 | |
| 開設年月日 | 平成8年1月1日 | |
| 管理者氏名 | 大磯 睦子 | |
| 設置主体 | 社会福祉法人 昭芳会 | |
| 代表者 | 職名：理事長 | 氏名：林 芳郎 |
| 経営主体 | 社会福祉法人 昭芳会 | |
| 代表者 | 職名：施設長 | 氏名：大磯 睦子 |
| 第三者評価担当者 | 職名：生活相談員 | 氏名：岩下 明生 |
| 所在地 | 〒 899-6105 鹿児島県始良郡湧水町般若寺358 | |
| 連絡先電話番号 | 0995-75-4622 | |
| FAX番号 | 0995-75-4620 | |
| ホームページアドレス | | |
| 電子メールアドレス | tutuhanoen4622@blue.ocn.ne.jp | |

基本理念・運営方針

■基本理念■

- ・生活主義
- ・五感主義
- ・よりよく生きる

■運営方針■

利用者様が可能な限り在宅生活において身体的、精神的、社会的自立が図れるように必要な介護サービス等を提供します。健康チェック、入浴、食事、機能訓練のサービスに加え、趣味活動を豊富に取り揃えて利用者様の出来る事、可能性のある事を大切にします。

【利用者の状況】

| | |
|---------|------|
| 1日の利用定員 | 40人 |
| 登録利用者数 | 105人 |

⇒延べ換算（同月に介護保険認定により保険対象外→要介護1）

※施設種別ごとに、利用者の年齢階層、利用期間、障害の程度・内容など、貴施設の特徴が明らかになるようなデータを適宜添付してください。

■年齢階層

| | ～64歳 | 65歳～ 74歳 | 75歳～ 84歳 | 85歳～ 94歳 | 95歳～ | |
|-------|------|-------------|-------------|-------------|------|--------------|
| 人数(人) | 2+0 | 5+0 | 31+3 | 50+8 | 5+1 | 介護保険+介護保険対象外 |

■要介護区分

| | 非該当 | 要支援 1 | 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 |
|-------|-----|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 人数(人) | 12 | 6 | 13 | 27 | 23 | 15 | 6 | 3 |

【職員の状況】

| 職 種 | 勤務区分 | | | | ※常勤換算 | ※基準職員数 | |
|----------------------------|-------|----|--------|----|-------|--------|---|
| | 常勤(人) | | 非常勤(人) | | | | |
| | 専従 | 兼務 | 専従 | 兼務 | | | |
| 管理者 | | 1 | | | 1 | | |
| 生活相談員 | | 3 | | | 3 | | |
| 看護職員 | | 4 | | | 4 | | |
| 介護職員 | 5 | 7 | | | 12 | | |
| 機能訓練員 | | 4 | | | 4 | | |
| 前年度採用・退職の状況 | | | 採用 | 常勤 | 1人 | 非常勤 | 人 |
| | | | 退職 | 常勤 | 1人 | 非常勤 | 人 |
| ○常勤職員の当該法人での平均勤務年数 | | | | | | ・ 9.7年 | |
| ○直接処遇に当たる常勤職員の当該法人での平均勤務年数 | | | | | | ・ 9.7年 | |
| ○常勤職員の平均年齢 | | | | | | ・ 49歳 | |
| ○直接処遇に当たる常勤職員の平均年齢 | | | | | | ・ 49歳 | |

※常勤換算数及び基準職員数は、当該職について、運営基準等で定められている場合のみ記入してください。

3 評価の総評

◇特に評価の高い点

法人の基本理念である「生活主義」「五感主義」「よりよく生きる」にもとづき事業所の基本方針を策定し、利用者の尊厳の保持・自立支援・地域で生活するための医療・福祉が連携した最適なサービスの実現に取り組んでいる。母体である医療法人と緊密に連携したこれらの取り組みは、高齢者の人口さえ減っていく地方における地域包括ケアシステムのモデルとなる可能性を秘めているとも考えられる。また管理者は「現場主義を徹底する」との信念のもと、最適なサービスの実現に向けて、効果的な組織の運営管理のシステムを構築している。園内には利用者が落ち着いてゆったりとくつろげるホールがあり、中庭や園庭は手入れが行き届き季節を感じる植物が癒しを与えてくれる。トイレ・浴室・脱衣場等の清掃も行き届き、職員が利用者の尊厳を尊重し安心できる環境設定が行われている。

◇改善を求められる点

上記で述べたこれらの取組をさらに効果的なものとするために、理念や基本方針の実現に向けた目標（ビジョン）を明確にし、その結果やプロセスを検証するための指標を数値化するなど、組織としての気づきと学習を促進する工夫を期待したい。

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

当法人の基本理念は、社会福祉法人に課せられた本来の役割を果たすことに加え、当法人の独自性についてエッセンスを濃縮したものとして事業運営の全てにおいて、物事の大小にかかわらず、判断し、こだわり続けるための道しるべ的な役割を果たしてきた。この度の第三者評価の個々の質問に対しても、同様に基本理念との整合性を意識しながら回答させていただいたつもりであり、その思いは伝わったものと信じている。今回の通所介護事業所の第三者評価は通所介護事業所の運営実態だけに偏らず、法人全体の事業の流れの一部機能として、どのように重要な役割を果たしてきたかを観るという深い視点が印象的であった。法人の現状把握はもとより職員個々の持つポテンシャルにまで踏み込む内容となっており、抽象的な回答の入り込める余地は無かった。今回、日常業務における種々の事項を分野別に言葉から文字に換えて整理できる絶好の機会とさせていただいた。

5 評価結果(別紙)

6 利用者調査の結果(別紙)

7 事業者の自己評価結果(別紙)